

科目分類	一般教養科目 科学の基礎		開講時期	1年	後期
授業科目	比較文化論				
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態 講義
担当教員	津村 文彦				
メールアドレス	tumuraf@meijo-u.ac.jp	オフィスアワー	授業の前後		

授業目的	<p>①文化人類学の基本的な概念を理解する。</p> <p>②異なる文化と自らの文化を比較する枠組みについて理解する。</p> <p>③自らの生きる文化について、相対化する視角を獲得する。</p>
授業概要	<p>本講義では、人間の文化的側面を探求する。儀礼や信仰のみならず、経済活動や近代科学、医療行為なども、広く文化・社会の産物として視野に含め、現代世界における多様な文化的価値を比較文化的に眺める、視点や論点を学習する。</p>
授業内容	<p>自己の文化と他者の文化を比較しながら、個々の文化がもつ独自の論理を見出す視角を身に付けることを目指す。</p> <p>第1回 文化と人間</p> <p>第2回 人と人のつながり</p> <p>第3・4回 映画から考える異文化理解：『セブン・イヤーズ・イン・チベット』</p> <p>第5回 人生と時間</p> <p>第6回 境界とタブー</p> <p>第7・8回 映画から考える食文化：『スーパーサイズ・ミー』</p> <p>第9回 環境と技術</p> <p>第10回 信仰と世界観</p> <p>第11・12回 映画から考える仏教；『ナンナーク』</p> <p>第13回 病と治療</p> <p>第14・15回 映画から考える精霊信仰：『愛しのゴースト』</p>
教科書 参考書等	授業時に配付する資料を使って学習する。
成績評価 基準・方法	小レポート(40%)、学期末レポート(60%)により、比較文化論的視点についての理解の習熟度を評価する。
履修要件	なし
留意事項 その他	なし